



MECENAT
AWARDS
2000

メセナ大賞2000

Association for Corporate Support of the Arts
社団法人 企業メセナ協議会



日本に所在する企業および企業財団によって
1999年4月以降に行われたメセナ（芸術文化支援）活動のうちで、
芸術文化振興に高く貢献した活動に
メセナ大賞ほか各賞が贈呈されます。

「メセナ大賞」は、企業メセナの一層の充実と、
この企業活動への世論の関心を高めることを目的として、
1991年に創設されました。

なお、メセナ大賞以外の7賞の名称は、
各活動について最も高く評価したポイントをもとに、
審査員にネーミングしていただきました。

MECENAT AWARDS 2000

受賞企業には、表彰状とトロフィーを贈呈します。



RADICAL PLANT ラディカル・プラント
〔素 材〕 ブロンズ鑄造、黒御影石台座

トロフィー制作●鷺見和紀郎(すみ・わきろう)

彫刻家。50年岐阜市生まれ。72年、Bゼミスクール修了後、彫刻家・三木富雄のアシスタントを経て、76年ニューヨークに滞在。86～87年、日仏芸術家交流計画により在仏。99～2000年、文化庁特別派遣芸術家・在外研修員としてリヨンに滞在。個展・グループ展歴多数。

〔制作コンセプト〕

メセナ大賞の意味を考えた時、新しさの追求のみにとらわれなくて、よりラディカル(根本的)で持続的な営みに対して光を当てることこそ、ふさわしいと思いました。21世紀を控え、ニューメディアとハイテクノロジーの時代といわれる今、あえて伝統的な素材(ブロンズ)と古典的な主題で作品を作ってみました。主題は「水と花〔水と生命の成長〕」です。文化活動を成長する植物のイメージとすると、メセナ活動はまさしく水にたとえることができるでしょう。〔鷺見和紀郎〕

※トロフィー制作者は、セゾンアートプログラム代表の難波英夫氏に協力いただき、指名コンペティションを実施して選びました。詳細は協議会ホームページをご覧ください。

URL <http://www.mecenat.or.jp/>

●ごあいさつ

「メセナ大賞2000」の贈呈式にあたり、主催者を代表して一言ごあいさつ申し上げます。

はじめに、本日受賞される企業ならびに企業財団の皆様、まことにおめでとうございます。

また、ご応募くださった多くの企業の皆様、そして本日も来席くださいました会場の皆様に厚くお礼申し上げます。

さて、優れたメセナ活動を表彰申しあげることにより、日本の企業メセナを活性化し、それが豊かな芸術文化の開花につながっていくことを祈念して創設した「メセナ大賞」も、早いもので10回目の節目を迎えることができました。

この10年は、バブル景気の崩壊により、日本の企業には極めて厳しい経済状況が続きました。にもかかわらず、各社各様に工夫をなされ、メセナ活動を発展させてきた様子は、これまでの受賞活動から十分うかがい知ることができ、日本の企業にもしっかりとメセナが定着してきたと考えます。

今年も全国各地から多数のご応募を頂戴いたしました。その一つひとつの活動が、日本の芸術文化を取り巻く環境を豊かなものにしており、代表者はもとより、実務をご担当されている方々の日頃のご努力もいかばかりかと、頭の下がる思いをいたしております。その中から8社を選ぶことは、まことに大変な仕事であり、審査員をお務めいただいた皆様にも本当にご苦勞をおかけしましたことを、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

本年ご受賞いただくことになりました8企業・財団の活動は、審査員諸氏が今回特に注目された素晴らしい活動でございます。審査にあたり、現在の芸術文化状況の中で果たしている役割の大きさも考慮されたと伺っておりますが、私はさらに、受賞8社に対しては、これからの企業メセナの旗頭としての役目も担っていただきたいと期待しております。

来る21世紀、私ども企業メセナ協議会も新しい一步を踏み出してまいります。これまで10年間の皆様のご協力に感謝申し上げますとともに、今後もなお一層、ご支援賜りますようお願い申しあげ、私のごあいさつとさせていただきます。

社団法人企業メセナ協議会

会長 樋口廣太郎

● 審査委員

池田逸子 (いけだ・いつこ)

音楽評論家。ミュージック・ペンクラブ・ジャパン運営委員。岩波講座『日本の音楽・アジアの音楽』(共著)などを執筆するかたわら、既成の評価やジャンルにこだわらぬ自由な視点から「アサヒビール・ロビーコンサート」など多数のコンサートの企画や制作も行っている。

河合隼雄 (かわい・はやお)

臨床心理学者・心理療法家。国際日本文化研究センター所長。『昔話と日本人の心』(82年)で大佛次郎賞、『明恵 夢を生きる』(88年)で新潮学芸賞受賞。その他著作や論文は多数あり、その実践に基づいた説得力ある論考は、従来の人間心理の解釈に新しい視点を開いている。

中沢けい (なかさわ・けい)

作家。『海を感じる時』(78年)で群像新人賞、『水平線にて』(85年)で野間新人賞受賞。現代人の内面生活をとらえた文学作品を多数発表。評論、エッセイなど多数執筆。各誌で文芸時評、メディア時評を担当。最新作『楽隊のうさぎ』(2000年)も幅広い支持と好評を集めた。

ピーター・バラカン (ぴーたー・ばらかん)

ブロードキャスター。ロンドンに生まれ、74年以来東京在住。現在、「CBSドキュメント」(TBS/日曜日深夜)などに出演。できるだけジャンルや時代にとらわれないラジオの音楽番組を作ることに使命感を持ち、常にその目標を進めるのに理解のある企業を募集中。

平田オリザ (ひらた・おりざ)

劇作家・演出家。「劇団青年団」主宰。桜美林大学助教授。現在、自身が所有、経営する「こまばアゴラ劇場」を拠点に演劇活動が続けるほか、教育、言語、文芸などさまざまな分野で批評、随筆を各誌に掲載している。95年に『東京ノート』で岸田國士戯曲賞受賞。

福田美蘭 (ふくだ・みらん)

画家。安井賞(89年)、群馬県立近代美術館賞(92年)など受賞歴多数。99年には国立国際美術館にて個展「福田美蘭展」を開催するなど、現在、最も注目を集めている若手美術作家の一人である。作品集に『福田美蘭 PICTURESQUE1992-1998』(98年)がある。

本江邦夫 (もとえ・くにお)

多摩美術大学美術学部教授。76年、東京国立近代美術館に入り、企画・資料課長、美術課長を経て98年退職。同年4月より現職。19世紀末から現代にかけて美術を中心に芸術一般について幅広く深い視野を持つことを目指す。著書に『絵画の行方』など。

福原義春 (ふくはら・よしはる)

(株)資生堂代表取締役会長。(社)企業メセナ協議会副会長兼理事長。企業の社会貢献、文化生産へのパトロンシップに関心が高く、『企業は文化のパトロンとなり得るか』、『文化資本の経営』、『メセナの動き メセナの心』など多数の著書を出している。

(50音順)

● 選考経過

10回目の区切りを迎えた本年は、実施にあたり、いくつかのリニューアルを試みました。まず3年の任期でお願いしている外部の審査員は、今年はちょうど入れ替わりの年にあたり、7名の方々に新たに審査員にご就任いただきました。

次にメセナ大賞以外の各賞について、94年度以降はあらかじめ部門を設け審査を行っていましたが、今回からは先に入選企業を8社決定して、その中の1社に大賞を贈呈、残る7社には審査会で特に評価された点を反映させた賞の名称を審査員に決めていただく方式に改めました。ほかにも本事業の運営を担う大賞部会メンバーも交替し、またインターネットでも応募を受け付けるなど、大小さまざまな改変を行いました。

このように、いくつかのリニューアルを試みた上で本年も3月下旬より応募を受付開始。5月31日の締切までに全国各地から107件(79社)の応募が寄せられ、これらの応募案件を大賞部会で3ヵ月以上にわたり調査・取材し、審査会にはかりました。

今回は審査員の任期が初年度にあたることから、企業メセナの望ましいあり方についても積極的な意見交換がなされました。例えばキヤノンの写真新世紀について、その活動が本業に近いことから、「企業の公共性が強く求められつつある中、本業とは離れたものに支援することに意味があるのではないか」という問題提起がなされました。これに対し、「本業の特性を活かしてメセナをすることは、専門的な知識や技術が芸術に導入されることにつながり、望ましいことである」との意見が出され、最終的に全員一致で贈賞することに決まりました。

また、メセナ活動は“陰徳”として行うべきかどうかについても意見が交わされ、これには「企業には株主や社員に対する説明責任があり、また自らの活動に責任を持つという観点からも、今後は社名を明らかにして活動すること、すなわち“陽徳”としてメセナを行うことが求められるだろう」との認識で一致しました。

各受賞活動の個別の評価ポイントは活動紹介の頁に記載いたしましたが、全体的に今年は文化施設の運営に関する贈賞が1社と、例年にくらべ少なく、ソフト運営に対する贈賞が多い結果となったことが特筆されます。これは文化施設の評価が下がったというわけではなく、各社がこれまで工夫を積み重ねてきたソフトが成熟しつつある証左と思われます。今回惜しくも選外となった活動の中にも優れたものが多く、今後に大いに期待したいと思います。

社団法人企業メセナ協議会
大賞部会

●「メセナ大賞2000」受賞企業

◎メセナ大賞

第一生命保険相互会社
VOCA展の開催

◎育成賞

財団法人アフィニス文化財団
日本のプロオーケストラへの支援活動

◎新人育成賞

沖縄電力株式会社
おきでんシュガーホール新人演奏会
オーディションの実施

◎創造賞

キヤノン株式会社
キヤノン 写真新世紀の実施

◎地域賞

株式会社神戸酒心館
神戸酒心館ホールの運営

◎組織支援賞

三洋電機株式会社
大阪シンフォニカーへの支援活動

◎企業理念賞

日産自動車株式会社
“子どもの想像力育成”に投資する
メセナ活動

◎振興賞

日本電気株式会社
NEC EARLY MUSIC SERIESの実施

VOCA展の開催

第一生命保険相互会社



「VOCA展」開催風景

【活動内容】

VOCA(ヴォーカ)は「The Vision of Contemporary Art」の略で「現代美術の展望」を意味している。94年から毎年1回開催しているこのVOCA展は「VOCA展」実行委員会(実行委員長:高階秀爾氏)および(財)日本美術協会・上野の森美術館が主催、第一生命保険(相)はその協賛会社であるとともに、実行委員会の実務組織の一員として、同展に関する企画案の作成、運営、広報活動などに関わっている。

同展では現代美術の動向を知るうえで、あえて作品を平面に限定していることに、大きな特徴がある。また30名前後の全国各地の美術関係者(学芸員、研究者、ジャーナリストら)に各1名ずつ、「ユニークであり、作品に必然性のある、国際的に通用する力強い表現力を持った」40歳以下の若手作家の推薦をもらい、推薦された作家の作品を全て展示するという方式も注目されている。

展覧会は上野の森美術館(東京・上野)で約2週間開催し、毎回オープニング前日には審査員、専門家によるシンポジウムも実施。さらに、VOCA賞1名、VOCA奨励賞4名を選び、それぞれ300万円、150万円の賞金を贈呈するほか、受賞作品を同社が買い上げ、本社ビル(東京・有楽町)に内设するギャラリーにて常設展として公開している。これらは若手作家の励みとなるだけでなく、一般の

方々にも現代美術にいつでも触れられる、絶好の機会となっている。

また、同展のカタログはバイリンガルで制作しているが、これは「海外でも、日本の若手作家のドキュメントとして活用できる」と高く評価されている。

VOCA展は若い世代の最もヴィヴィッドな動向が紹介される場として、回を追うごとにますます注目されるようになってきており、今後も同展を通じて、平面の表現の新たな可能性が発見されてゆくことが大いに期待される。

選考ポイント～審査会でのコメントより

- 現代美術の分野では、表現方法が増え、平面の存在が軽く見られることが多い時代だからこそ、平面を問い直す議論の場としても意義のある活動だと思う。
- 社名を前面に出さず、控えめに協賛という立場を貫いている。



「VOCA展」シンポジウム

■企業プロフィール

所在地 東京都
業種 保険業
設立年 1902年
基金 2200億円
従業員数 60792名
U R L <http://www.dai-ichi-life.co.jp/>
(2000年3月末現在)

日本のプロオーケストラへの支援活動 財団法人アフィニス文化財団



「アフィニス夏の音楽祭」オーケストラのレッスン

【活動内容】

(財)アフィニス文化財団は、日本たばこ産業(株)の出捐により88年に設立された。以来、日本のプロオーケストラのレベルアップを支援するため、①助成、②「アフィニス夏の音楽祭」の開催、③「アフィニス・アンサンブル・セレクション」シリーズの実施、④楽団員の海外研修に対する助成、⑤芸術文化に関する調査研究、⑥「アフィニス・サウンド・レポート」の発行、などさまざまな助成活動を展開している。

このうち①では、まず、新たな演奏曲目への意欲的な取り組みや、優れた指導者の招へいなどを通してレベルアップをはかろうとする企画に重点的に助成。また楽器購入資金を融資助成(10年均等返済無利子融資)したり、各楽団の主催公演の中から多くの人に聴いてもらいたいコンサートを「アフィニス・エチケット(アフィニス文化財団おすすめコンサート)」に指定して助成するなど、助成方法にも工夫を凝らしている。

②「アフィニス夏の音楽祭」は、国内外のトップクラスの演奏家を講師に迎え、日本のプロオーケストラの楽団員に研さんと相互啓発の機会を提供するセミナー。中心は管弦楽の基礎となる室内アンサンブルのレッスンで、その模様は一般公開し、さらに成果発表の場として講師と参加者による演奏会を開催している。

③「アフィニス・アンサンブル・セレクション」シリーズは、プロオーケストラ団員自身の企画・演奏による室内楽シリーズで、JTの運営する「JTアートホール アフィニス」を会場として提供し、年10回程度開催、楽団員のアンサンブル活動を支援している。

さらに2000年度からは5年先の企画に助成を内定するプログラムも開始。リスクを伴う新しい試みや意欲的な企画を立てる際には、資金のメドがつかないと実現に向けて行動できないが、こうした従来のジレンマを断ち切る試みとして、注目を集めている。

選考ポイント～審査会でのコメントより

- オーケストラに対する支援を長く続けており、フォローも大変充実している。また、研究活動などに対しても支援している。
- 支援を単年度で区切られると、企画が小さくなってしまう。その点、5年先の企画に支援を内定するというシステムはありがたい。



「アフィニス夏の音楽祭」マスタークラス

■財団プロフィール

所在地 東京都

設立年 1988年

基本財産 50億円

職員数 5名

URL <http://www.jtnet.ad.jp/WWW/JT/Culture/Affinis/>
(2000年6月末現在)

おきでんシュガーホール新人演奏会オーディションの実施 沖縄電力株式会社



オーディション

【活動内容】

94年、沖縄県島尻郡佐敷町にシュガーホールが開館した。開館当初、「沖縄には音楽を学ぶ者は多いが発表する場がない」との声があがり、シュガーホールでは新人演奏会オーディションを企画。佐敷町より共催依頼を受けた沖縄電力（株）では日頃「地域とともに、地域のために」をコンセプトに業務を行っていることから、その依頼を受諾。広報を担う沖縄タイムス社、事務局として運営を担う佐敷町教育委員会、資金援助を行う同社が三位一体となって実施するメセナ活動は、こうしてスタートした。

このオーディションでは、まず10月にメディアを通じて募集を行い、翌年1～2月にテープによる予備審査を実施。参加資格は18歳以上30歳以下の若手演奏家としており、声楽、ピアノ、弦楽器、管・打楽器の4部門を設けている。当初は沖縄県在住者のみとされていたが、「実力は高いが、県内だけで競ってはいけない」との考えから第5回以降は県外、国外からも応募を受け付けることにした。3月下旬には予備審査を経た約30名の若手音楽家の公開審査をシュガーホールで開催。審査は声楽家・伊藤京子や音楽評論家・丹羽正明、作曲家でシュガーホール芸術監督の中村透らが行う。終了後レセプションが開かれ、合格者だけでなく、惜しくも不合格となった新人音楽家も、直接審査委員と言葉を交わすことができる

場が提供されている。

続いて4月下旬には合格者による新人演奏会を行い、オーディションで優秀な成績を収めた演奏家には「沖縄電力賞」としてグランプリ1名に100万円、優秀賞若干名に25万円などの奨学金を贈呈している。この新人演奏会の出演者は沖縄タイムス紙上で毎日1人ずつ紹介されるほか、演奏会の模様はラジオ・テレビでも放送される。さらにグランプリ受賞者にはシュガーホールでのリサイタル開催の権利も与えられるなど、フォローも充実している。

選考ポイント～審査会でのコメントより

●沖縄県から東京や大阪などで行われるコンクールに参加するには相当な費用がかかるので、地域性からいって必要かつ有意義な支援であると思われる。



表彰式

■企業プロフィール

所在地 沖縄県

業種 電気事業

設立年 1972年

資本金 75億8600万円

従業員数 1588名

URL <http://www.okiden.co.jp/>

(2000年9月末現在)

キヤノン 写真新世紀の実施

キヤノン株式会社



年間グランプリ公開審査

【活動内容】

「写真新世紀」は写真表現の新たな可能性に挑戦する新人写真家の発掘と育成を目的とした公募プロジェクト。91年にスタートしたこのプロジェクトでは、銀塩写真はもちろん、さまざまな映像分野とクロスするような実験的作品も応援するほか、デジタル表現領域の可能性も開拓している。

公募は年2回春と秋に実施。作品サイズ、点数、テーマ、形式をすべて問わない公募展であるため、毎回1万点を超えるさまざまなタイプの応募が寄せられる。その中から、レギュラー審査員3名(写真家・荒木経惟、写真評論家・飯沢耕太郎、美術評論家・南條史生)とゲスト審査員1名が各1点、計4名を選出し奨励金20万円を贈呈。受賞作品は『写真新世紀』誌やインターネット上、自主制作のCD-ROMなどのメディアにて発表する。また、応募者を対象にゲスト審査員(これまで写真家のロバート・フランク、サラ・ムーンらが務めた)によるレクチャーや、自作を直接批評してもらったり、撮影会を実施したりするワークショップも適宜開催している。

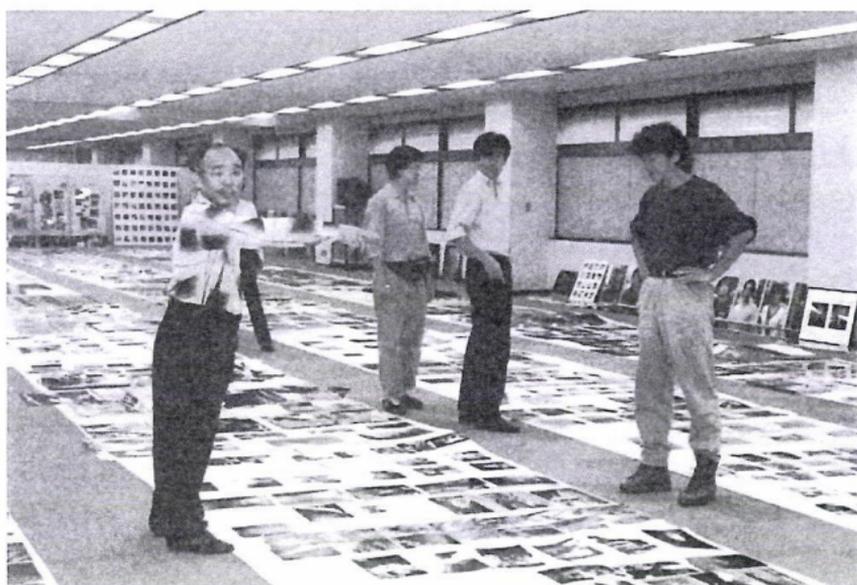
さらに年1回、その年の優秀賞受賞者の作品を一堂に会し「写真新世紀展」を開催。期間中行う公開審査において年間グランプリを決定し、奨励金100万円を贈呈している。グランプリ受賞者には、ほかにも翌年の「写真新世紀展」において個展スペースが提供される。

「写真新世紀」は同社コーポレートコミュニケーション本部文化

支援推進課が担当し、企画・運営、PR活動全般をとり行なってきた。本年、10年目を迎えるこのプロジェクトは、これまでHIROMIXや大森克己ら、現在活躍中の写真家を数多く生み出してきたが、21世紀に向けて、国際的に新しい写真芸術と文化の創造にますます貢献していくことが期待される。

選考ポイント～審査会でのコメントより

- 一人の審査員が一人の作家を選んで、最終的にグランプリをみんなで選ぶという、選考方法が面白い。受賞作に個性が生まれる。
- 本業外の企業がこのような企画を行うよりも、カメラメーカーが行う方が専門性が活かされるのでよいのではないだろうか。



公募作品審査風景

■企業プロフィール

所在地 東京都
業 種 電機機器業
設立年 1937年
資本金 1639億円
従業員数 21023名
U R L <http://www.canon.co.jp/>
(2000年6月末現在)

神戸酒心館ホールの運営

株式会社神戸酒心館



「六代目 笑福亭松喬 新春独演会」

【活動内容】

神戸・灘の日本酒酒造メーカーである福寿酒造(株)は、かねてより酒蔵で文化講演会やコンサートなどを行っていた。しかし95年、阪神・淡路大震災でその酒蔵も倒壊。一時活動を中止していたが、再開を望む多くの地元住民の意思をくみ、同年、倒壊した一つの酒蔵を「神戸酒心館ホール」として改築、97年にはレストランなども併設し、社名を(株)神戸酒心館に改め再出発した。以来、日本酒を扱う企業として日本の文化を大切にしたいという思いから、舞楽、文楽、能楽、邦楽、狂言、落語などの伝統芸能に重点を置き、ホールを運営している。最大約170名収容のホールは、天井が高く木造ならではの風情に満ちており、観客や演者たちに大変親しまれている。

伝統芸能は、一般の人々にとって興味はあっても、難解そうだと、とかく敬遠されがちであるが、同ホールでは、その魅力や楽しみ方を伝えるレクチャーも開催し、わかりやすく伝える工夫をしている。また、お酒にまつわる演目を中心にした公演、日本酒や伝統工芸に関する講演会や体験教室など蔵元らしい催しも実施。さらには和服での来場者への割引や、公演の際の酎酒(ききざけ)サービスなどユニークな試みも行っている。

企画・運営を担うのは同社の事業部。月2回のペースで行う自主企画事業のほか、年4回『酒心館通信』を発行し、母体である酒

蔵のPRをはじめ、食や暮らしの提案、催しなどの案内も行っている。ホール運営にあたっては地元の演奏家、芸術家を積極的に起用し、他団体との情報交換、協力も心がけており、特にピアノの販売、レンタルなどを行っている日本ピアノサービス(株)とは、年数回コンサート、公開レッスンなどを共催。また、女人舞楽の「原笙会」や市民オーケストラ「神戸フィルハーモニック」のメンバーにホールを稽古場として提供、時には一般市民に練習風景を見学いただくサービスも実施するなど、地域文化の活性化に大いに寄与している。

選考ポイント～審査会でのコメントより

- 日本の文化を継承していこうという意志が感じられる。
- 企業の持つスペースを有効的に活用しているのがよい。
- 小さな酒造メーカーが地元に着した文化活動を行っている姿勢に好感が持てる。



コンサート休憩中の啣酒サービス 神戸新聞社提供

■企業プロフィール

所在地 兵庫県
業種 酒造業
設立年 1996年
資本金 5000万円
従業員数 36名

URL <http://www.shushinkan.co.jp/>

(2000年6月末現在)

大阪シンフォニカーへの支援活動

三洋電機株式会社



社内ふれあいコンサート

【活動内容】

大阪に本社をおく三洋電機（株）は、大阪の芸術文化振興と若手芸術家の育成を目的として、91年より地元のプロオーケストラ・大阪シンフォニカーの演奏活動を支援している。このメセナ活動は、それまで大阪市などから助成を受けることができず、苦しい運営を余儀なくされていた同楽団の敷島博子代表が、同社の井植敏会長に支援を要請。氏が楽団の支援組織である大阪シンフォニカー協会理事長に就任したのを機に開始された。以来、同社のメセナ活動の企画、立案、推進を担うコーポレートコミュニケーション部文化・スポーツ推進グループを中心に支援を継続、本年10年目を迎えた。

支援方法としては、まず楽団の最大の課題となっている経営面の課題を克服すべく、多額の資金援助を行うほか、事業計画策定や人事・総務面の気配りなどについても、必要に応じてアドバイスを行っている。さらには法人・個人会員の増加を目指し、社員が楽団スタッフと一緒に企業に訪問し、入会を勧誘している。

また、理事会を開催する際には、資料の作成や次年度事業計画作成などを社員が全面的に協力している。そのほか、固定の練習場を持たない楽団のために同社の会議室を提供したり、「社内ふれあいコンサート」を実施することを通じ、社員と楽団員

とのコミュニケーションをはかるなど、さまざまな支援を行っている。

大阪シンフォニカーは音楽監督・首席指揮者にトーマス・ザンデルリンク氏を迎え、そのエネルギーな指導のもと優れた外国人管弦楽奏者を招へい。定期演奏会、特別演奏会の自主公演を年10数回行うほか、オペラや合唱、バレエの公演、各地のホールや数多くの依頼公演、学校音楽鑑賞会などを実施。大阪府知事表彰、大阪文化祭賞を受賞するなど、高い評価を得るようになった。最近では財政状況も安定してきており、同社の支援活動ははっきりとした成果となって現れつつある。

選考ポイント～審査会でのコメントより

●大阪シンフォニカー側に自立を促しつつ、非常に行き届いた支援を行っている。企業と芸術団体とが良い関係を築いていることの好例と言えるのではないか。



社内ふれあいコンサート

■企業プロフィール

所在地 大阪府
業種 電機機器業
設立年 1950年
資本金 1722億円
従業員数 22542名
URL <http://www.sanyo.co.jp/>
(2000年6月末現在)

"子どもの想像力育成"に投資するメセナ活動 日産自動車株式会社



「ニッサン童話と絵本のグランプリ」 出版された受賞作品を幼稚園に寄贈

【活動内容】

日産自動車（株）では、メセナ活動を行うにあたり、“社会への投資”という明確な理念のもと、「子どもの想像力を育む」「多様性を受け容れ、創造性を育む」「環境保全への理解を深める」の3つを重点分野とした活動を推進している。このうち「子どもの想像力を育む」活動分野では、「ニッサン童話と絵本のグランプリ」や「日産おはなしの部屋」、「ニッサンゆかいな絵本と童話展」など独自の工夫を凝らした自主事業を行っている。

「ニッサン童話と絵本のグランプリ」は優れた童話・絵本作家を発掘・育成すべく行っているコンクール。大阪国際児童文学館とタイアップしているこのコンクールの大賞受賞作品は市販し、また全国の図書館や事業所周辺の幼稚園・保育園に寄贈している。98年度からはプロを目指す受賞者に審査員が直接指導する創作セミナーを実施したり、童話部門の大賞作品を出版する際に歴代絵本部門入賞者に絵を依頼するなど、作家育成のためのフォローも充実している。

「日産おはなしの部屋」は人間の成長を語り継いできた「昔ばなし」の意義について、その理解促進を図る講演会。各地の日産販売会社と共催で、これまで全国23ヵ所で開催してきた。

「ニッサンゆかいな絵本と童話展」は優れた絵本や童話を多くの人々に紹介し、子どもたちが想像力を発揮して楽しめる場を提

供する企画。会場となる「こどもの城」の専門スタッフと、社員が企画から制作、運営まで全てを協働しており、会場の展示物や子どものワークショップで使用する素材は、同社内にある廃材を有効活用するなどの工夫も凝らしている。

このほか、子どもの本の国際的な賞である「国際アンデルセン賞」や、サイトウ・キネン・フェスティバル松本「子供のための音楽会」に協賛するなど、活動理念をふまえた一貫性ある支援スタイルは、メセナを行う企業に大いに参考とされている。

選考ポイント～審査会でのコメントより

- 児童書の出版は大変厳しい状況なので、意義のある活動だ。
- 社長が替わり、大きな事業改革が行われる中で、社会貢献活動は方針の変更や規模の縮小が全く行われていない。それだけ企業理念がしっかりと確立しているということだろう。



「ニッサンゆかいな絵本と童話展」子どものワークショップ

■企業プロフィール

所在地 東京都
業 種 輸送用機器業
設 立 年 1933年
資 本 金 4966億500万円
従 業 員 数 32707名
U R L <http://www.nissan.co.jp/>
(2000年3月末現在)

NEC EARLY MUSIC SERIESの実施
日本電気株式会社

バッハ・コレギウム・ジャパン コンサート

【活動内容】

古楽（EARLY MUSIC：バロック時代など古い時代の西洋音楽の総称）の諸活動は、音楽史に埋もれた楽曲を発掘したり、オリジナル楽器（作曲当時の仕様の楽器）を使用して新しい演奏表現を開拓するなど、近年、音楽界全体に大きな影響を与えている。「NEC EARLY MUSIC SERIES」は、バッハ・コレギウム・ジャパンと日本テレマン協会という2つのバロック音楽演奏団体とのパートナーシップを通じ、古楽の普及と啓発に努めるメセナ・プログラムである。

NECでは97年にこのプログラムを開始して以来、両団体のコンサートやCD制作に資金援助を行うだけでなく、両団体の聴衆拡大および古楽界の活性化をも志向する「新しいメセナ活動の形態」を模索・構築してきた。そのひとつの方法として、協賛コンサートやCDに関する議題を中心とする「NEC古楽レクチャー」を両団体と共同制作し、各団体につき年1回ずつ開催している。このレクチャーは、音楽史や楽曲を中心に構成されているが、さらにアーティストによる演奏面からの「古楽アプローチ」をも盛り込んだ企画も行い、好評を博している。また同社では講演要旨を活字にまとめたレクチャー・レポートを作成し、同社が関係するコンサートの来場者のみならず、種々の公募ツールを通して希望者に進呈している（2000年9月末現在、

3500名強に配布)。

また両団体のコンサート開催にあたり、社員がボランティアで協力したり、両団体の活動や広報ツールの紹介記事などを掲載した『NEC EARLY MUSIC COLUMN』(A4サイズのミニコミ紙)を演奏会場で配布するなどの活動を続けている。

活動を推進する同社コーポレート・コミュニケーション部社会貢献部では、今後も「ヒト」「モノ」「カネ」「ノウハウ」といった経営資源を有機的にリンクさせながら、古楽の振興活動に邁進してゆく構えである。

選考ポイント～審査会でのコメントより

- 支援している両団体は、日本の東西を代表する古楽演奏団体なので、古楽振興を目指し支援するには効率がいい。
- 社員が手作りしているというレクチャーレポートなどから、資金を有効に使いながら行っているメセナ活動という印象を受ける。



NEC古楽レクチャー(日本テレマン協会)

■企業プロフィール

所在地 東京都
業種 通信・電子機器業
設立年 1899年
資本金 2329億円
従業員数 36432名
U R L <http://www.nec.co.jp/>
(2000年9月末現在)

●メセナ大賞2000応募一覧

(五十音順)

- アート印刷 (株) 広島県
「備後美術」の発行
- (財)愛銀教育文化財団 愛知県
教育・文化活動に対する助成ならびに援助活動
- (財)アサヒビール芸術文化財団 東京都
芸術系外国人留学生へのインタラクティブな支援活動
- 朝日放送 (株) 大阪府
ザ・シンフォニーホールの運営と事業活動
- (財)アフィニス文化財団 東京都
日本のプロオーケストラへの支援活動
- 飯田信用金庫 長野県
秋元晴彦ホームタウンコンサートin飯田の開催
- (株)イトーヨーカ堂 東京都
小さな童話大賞の実施
- (株)イムズ 福岡県
福岡におけるコンテンポラリーアートの支援活動
- (株)エフエム東京 東京都
アースデー世界中継コンサート「We Love Music, We Love the Earth」の開催 ほか1件
- 沖縄電力 (株) 沖縄県
おきでんシュガーホール新人演奏会オーディションの実施
- オムロン (株) 京都府
「オムロン文化フォーラム」の11年間145回継続実施
- (株)絵画保存研究所 東京都
セミナー「企業アートコレクションの管理」主催
- (株)学生情報センター 京都府
学生専用アートギャラリー「ナジックスクエア」の運営と芸術新聞「なじっきたいむす」の発行
- カスミグループ 茨城県
「わたしの企画」応援します!の実施
- 関西電力 (株) 大阪府
神戸らんぶミュージアムの運営
- キヤノン (株) 東京都
キヤノン写真新世紀の実施
- (財)京都服飾文化研究財団 京都府
「身体の夢 ファッションOR見えないコレット」展の開催
- キリンビール (株) 東京都
10年間にわたるキリンコンテンポラリーアワード主催を中心とした芸術支援活動
- (株)公文教育研究会 大阪府
KUMON大阪城ジャズフェスティバルの開催 ほか1件
- (株)けいはんなおよび協賛企業・団体各社 京都府
けいはんなプラザ・プチコンサートの開催
- (株)神戸酒心館 兵庫県
神戸酒心館ホールの運営
- (財)佐賀銀行文化財団 佐賀県
佐賀銀行文化財団新人賞の実施

- 三洋電機（株）……………大阪府
大阪シンフォニカーへの支援活動 ほか1件
- （株）しがぎん経済文化センター……………滋賀県
KEIBUN文化講座の開催と県内文化活動の支援
- （株）商船三井……………東京都
ふじ丸ギャラリーの運営
- （有）而立書房……………東京都
戯曲集・演劇評論集の出版
- シンセイアート（株）……………広島県
シンセイアート（株）10周年記念 五木寛之文化講演会の開催
- 真生印刷（株）……………大阪府
花と緑で世界を結ぶ児童・生徒絵画コンクールの実施
- （財）新日鐵文化財団……………東京都
洋楽および邦楽の支援
- （株）鈴廣蒲鉾本店……………神奈川県
小さな美術展 かまぼこ板絵コンクールの実施
- 住友生命保険（相）……………大阪府
「こども絵画コンクール」の実施
- 積水化学工業（株）……………大阪府
ミュージカル劇団「ミクル・ミュージカルカンパニー」の育成・支援活動
- （財）ソニー音楽芸術振興会・ソニー（株）……………東京都
Jazz at Lincoln Center in Chinaの企画・運営、協賛
- 第一生命保険（相）……………東京都
VOCA展の開催 ほか2件
- （株）第一ホーム……………島根県
二人の美術館の展示事業
- （株）大光銀行……………新潟県
長岡交響楽団への支援活動
- （財）大同生命国際文化基金……………大阪府
翻訳出版事業（アジアの現代文芸、ジャパニーズミラーズ）
- （財）中信美術奨励基金……………京都府
京都の文化・芸術支援活動
- TOA（株）……………兵庫県
ジーベックホールを中心とした音文化啓蒙活動
- 田苑栗源酒造（株）……………鹿児島県
田苑酒蔵サロンコンサートの開催
- 東京オペニオンズ……………東京都
東京オペニオンズフェスティバルの開催
- （財）東京オペラシティ文化財団……………東京都
東京オペラシティにおける文化活動
- 東京ガス（株）……………東京都
「土と炎のワンダーランド」第33回小・中学生陶芸コンクールの実施
- 東京ガス都市開発（株）……………東京都
新宿パークタワー「ギャラリー・1」の運営 ほか3件

●メセナ大賞2000応募一覧

- 東邦ガス(株) 愛知県
東邦ガス名フィルコンサートの開催
- 同和火災海上保険(株) 大阪府
ザ・フェニックスホールの運営 ほか1件
- (株) トナカイ 東京都
若手アーティストの育成とオペラ文化の普及活動
- トヨタ自動車(株) 東京都
トヨタ・エイブルアート・フォーラムの開催 ほか3件
- 日産自動車(株) 東京都
"子どもの想像力育成"に投資するメセナ活動
- 日本信号(株) 東京都
しんごう寄席の開催
- 日本たばこ産業(株) 東京都
JTアートホール アフィニスの完全自主企画運営
- 日本電気(株) 東京都
NEC EARLY MUSIC SERIESの実施 ほか4件
- (財)八十二文化財団 長野県
ロビーコンサートの開催
- (財)東日本鉄道文化財団 東京都
地方文化事業支援
- 平塚ステーションビル(株) 神奈川県
ラスカチャリティ・クラシックコンサートの開催と文化活動協賛
- (財)ひろしん文化財団 広島県
日本画展の開催
- (株)フェリシモ 兵庫県
毎月100円義援金活動 ほか2件
- 福岡シティ銀行 福岡県
『博多に強くなろう』『北九州に強くなろう』の発刊 ほか1件
- (株)フジカワ画廊 大阪府
公的機関への作品貸出及び出品協力
- (株)平和 群馬県
HEIWAクラシックコンサート(東京オペラシティ・シリーズ1999~2000)の開催
- (株)本高砂屋、(株)ドンク、トーラク(株)、モロゾフ(株) 兵庫県
サンセットサロンの開催
- (株)マガジンハウス 東京都
ワールド マガジン ギャラリーの運営
- 松下電器産業(株) 大阪府
癒しの芸術「フィーリング・アーツ」の支援 ほか2件
- 丸紅(株) 東京都
丸紅コレクション展の開催
- (財)三井海上文化財団 東京都
文化の国際交流活動団体に対する助成
- 三菱地所(株) 東京都
三菱地所のSHALL WE「オーケストリオ・チューリッヒ演奏会'99」の開催

- (株) メニコン 愛知県
メニコンスーパーコンサートの開催 ほか1件
- モービル石油 (有) 東京都
モービル音楽賞の実施 ほか1件
- (株) 八木橋 埼玉県
熊谷歌舞伎の会「一谷嫩軍記・熊谷陣屋の場」公演の開催
- 安田火災海上保険 (株) 東京都
安田火災人形劇場ひまわりホールの運営 ほか4件
- (株) ヤマウラを中核とした企業グループ 長野県
既存美術館を総合芸術館に脱皮させる取組みおよび地域住民への芸術活動に対する啓蒙
- 山口メセナ倶楽部 山口県
山口市の芸術文化振興活動
- ヤマト運輸 (株) 東京都
音楽宅急便”おしゃべり好きなコンサート”の開催
- 横河電機 (株) 東京都
建長寺法堂雲籠図制作協賛
- (株) リクルート 東京都
ガーディアン・ガーデンの企画運営 ほか1件
- れんげ草くらぶ 岐阜県
岐阜における市民無料招待公演の開催
- レンゴ (株) 大阪府
オーケストラ・アンサンブル金沢への支援活動
- ローム (株) 京都府
小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトの開催
- (財)ローム ミュージック ファンデーション 京都府
京都・国際音楽学生フェスティバルの開催

●これまでの受賞団体

1999年

- ◎メセナ大賞 (株)東急文化村
複合文化施設 Bunkamuraの運営
- ◎メセナ育成賞 野村證券(株)、松下電器産業(株)、日本航空(株)、
トヨタ自動車(株)
パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)への協賛
- ◎メセナ企画賞 フィリップ モリス(株)
フィリップモリスアートアワードの実施
- ◎メセナ国際賞 安田火災海上保険(株)
ゴッホ美術館新館の建築支援
- ◎メセナ奨励賞 今井書店グループ
読書と出版文化発展のための支援活動
- ◎メセナ地域賞 住友生命保険(相)
いずみホールの運営
- ◎メセナ普及賞 カルビー(株)ほか後援会加盟社
能楽研究・公演団体「橋の会」の支援

1998年

- ◎メセナ大賞 朝倉不動産(株)
代官山ヒルサイドテラスにおける文化活動
- ◎メセナ育成賞 大川創業(株)
関西フィルハーモニー管弦楽団への支援活動
- ◎メセナ企画賞 九州電力(株)
若手工芸家の国内外派遣制度
- ◎メセナ国際賞 (株)ベネッセコーポレーション
直島文化村ベネッセハウスの運営
- ◎メセナ奨励賞 (株)両国シティコア
シアターXの運営
- ◎メセナ地域賞 (財)たましん地域文化財団
多摩地域における文化活動
- ◎メセナ普及賞 キリンビール(株)
キリンプラザ大阪の運営

1997年

- メセナ大賞 **主婦の友グループ**
カザルスホールの運営
- メセナ育成賞 **東京ガス都市開発(株)**
パークタワー・アートプログラム ダンスシリーズの実施
- メセナ企画賞 **松下電器産業(株)**
阪神アートプロジェクトへの支援
- メセナ国際賞 **在日ダイムラー・ベンツグループ**
ダイムラー・ベンツグループ アートスコープ ガスコーニュ・ジャパニー
ズ・アート・スカラシップの実施
- メセナ奨励賞 **(株)ローザ**
斎藤記念川口現代美術館の運営
- メセナ地域賞 **(株)みちのく銀行**
ドキュメンタリー映画「サワダ SAWADA」の制作
- メセナ普及賞 **六花亭製菓(株)**
十勝に根ざした芸術文化活動

1996年

- メセナ大賞 **アサヒビール(株)**
ロビーコンサートを中心とする社会に開かれた未来文化創造型メセナ活動
- 審査委員特別賞 **キヤノン(株)**
「アートラボ」の企画・運営
- メセナ育成賞 **(株)毎日新聞社**
「第64回日本音楽コンクール」(主催 毎日新聞社・日本放送協会)の開
催と長年にわたる同コンクールの運営
- メセナ企画賞 **(株)ヨークベニマル**
絶版になった地域歴史書の復刻・発刊事業
- メセナ国際賞 **凸版印刷(株)**
「欧米のポスター100」復刻事業
- メセナ奨励賞 **(株)海文堂書店**
「アート・エイド・神戸(阪神大震災文化復興)」の実施
- メセナ地域賞 **(財)八十二文化財団**
心の豊かさを求めて～八十二文化財団10年のあゆみ～
- メセナ普及賞 **大日本印刷(株)**
「ギンザ・グラフィック・ギャラリー」10周年企画の実施

●これまでの受賞団体

1995年

- ◎メセナ大賞 **TOA (株)**
ジベックホールを中心として行っている音文化啓蒙活動
- ◎審査委員特別賞 **(財)京都服飾文化研究財団**
「モードのジャポニズム〜キモノから生まれたゆとりの美〜」展の開催など
- ◎メセナ育成賞 **(株)パルコ**
「URBANART (アーバナート)」の開催
- ◎メセナ企画賞 **三菱広報委員会**
国際識字年記念・三菱IMPRESSION-GALLERY〜アジア子供アート・フェスティバル〜の実施
- ◎メセナ国際賞 **(財)大同生命国際文化基金**
「アジアの現代文芸」プログラムの翻訳出版
- ◎メセナ奨励賞 **広島信用金庫**
「ひろしま平和能楽祭」「青少年のための能楽鑑賞教室」の開催
- ◎メセナ地域賞 **稚内信用金庫**
稚内市での札幌交響楽団定期公演の全面的支援など
- ◎メセナ普及賞 **(財)三井海上文化財団**
地域住民のためのコンサートの共同主催

1994年

- ◎メセナ大賞 **サントリー (株)**
サントリーホールの運営と活動
- ◎審査委員特別賞 **(株)タダノ**
イースター島モアイ像修復活動
- ◎メセナ育成賞 **(株)東急文化村**
シアターコクーン戯曲賞の運営
- ◎メセナ企画賞 **三和酒類 (株)**
美術・文学・建築等を含む文化学研究・出版活動
- ◎メセナ国際賞 **(財)日航財団**
世界こどもハイク(俳句)コンテストの運営
- ◎メセナ奨励賞 **(株)あさば旅館涵翠閣**
「修善寺芸術紀行」の実施
- ◎メセナ地域賞 **カトーレック (株)**
四国民家博物館の運営
- ◎メセナ普及賞 **(財)日本生命財団**
「博物館総合案内」書の出版

1993年

- ◎メセナ大賞 **セゾングループ** セゾン美術館の運営
- ◎メセナ特別賞 **(財)トヨタ財団** 「隣人をよく知ろう」プログラムの実施
フィリップ モリス(株) 日本美術修復計画への支援
(株)南日本放送 MBCユースオーケストラの運営
- ◎メセナ賞 **大阪ガスグループ** 扇町ミュージアムスクエアの運営
(財)東芝国際交流財団 国内外の美術館、博物館などへの助成
日本生命保険相互会社 30年にわたるニッセイ名作劇場の協賛と
日生劇場の運営
松下電器産業(株) グローブ座への支援
(財)ローム ミュージック ファンデーション 音楽文化振興活動

1992年

- ◎メセナ大賞 **(株)すかいらーく** (財)東京交響楽団の演奏活動支援
- ◎メセナ特別賞 **(財)末永文化振興財団** 末永文化センターの運営
びあ(株) PFF'91(びあフィルムフェスティバル)の開催
(財)ポーラ伝統文化振興財団 わが国の伝統文化の保存、伝承、
普及、振興に関するメセナ活動
- ◎メセナ賞 **(株)紀伊國屋書店** 紀伊國屋ホールの運営
シヤチハタグループ ジャパン・アート・スカラシップの協賛
セゾングループ MUSIC TODAY '91の開催
日本アイ・ビー・エム(株) IBMウェルフェア・コンサートの開催
(株)紅三 ベニサン・スタジオ、ベニサン・ピットの運営

1991年

- ◎メセナ大賞 **林原グループ** 国際芸術・文化振興奨学金制度の創設ほか
- ◎メセナ特別賞 **(株)INAX** 建築、現代美術等の展覧会開催、出版ほか
コニカ(株) 大英博物館日本ギャラリーの設立資金援助ほか
新日本製鐵(株) 35年にわたる新日鉄コンサートの開催、音楽賞の創設
- ◎メセナ賞 **岩谷産業(株)** ふるさと交響楽シリーズなどのN響への協賛
オムロン(株) クレアティヴィタリアの特別協賛ほか
セイコーエプソン(株) サイトウ・キネン・オーケストラの欧州公演協賛
トヨタ自動車(株) アマチュアオーケストラの支援活動
モービル石油(株) モービル・ライブ・サウンズの提供

● [社] 企業メセナ協議会会員

正会員

- (株)I&S/BBDO
- (株)秋村組
- 朝倉不動産(株)
- (株)アサツー ディ・ケイ
- (株)朝日広告社
- (株)朝日新聞社
- 朝日生命保険(相)
- アサヒビール(株)
- 朝日放送(株)
- (株)アシェット婦人画報社
- 味の素(株)
- アート アソシエイツ ジャパン(有)
- 一帆会・昭和電工グループ
- (株)イトーヨーカ堂
- (株)INAX
- ヴァンドーム ジャパン(株)
- (株)エイ・アイ・エイ
- (株)エフエム東京
- エルメス・ジャポン(株)
- 王子製紙(株)
- 大阪ガス(株)
- オムロン(株)
- (株)オンワード樺山
- 花王(株)
- 鹿島建設(株)
- (株)カスミ
- カトーレック(株)
- 鐘紡(株)
- 勸角証券(株)
- 関西電力(株)
- キッコーマン(株)
- キヤノン(株)
- 九州電力(株)
- (株)求龍堂
- 京セラ(株)
- キリンビール(株)
- (株)現代彫刻センター
- (株)講談社
- (株)光文社
- コスモ石油(株)
- (株)産業経済新聞社
- サントリー(株)
- 三洋電機(株)
- 三和酒類(株)
- (株)ジェイブ
- (株)資生堂
- 清水建設(株)
- ジャスコ(株)
- シヤチハタ(株)
- (株)集英社
- (株)主婦と生活社
- (株)主婦の友社
- (株)小学館
- 松竹(株)
- (株)新潮社
- 新日本製鐵(株)
- 住友海上火災保険(株)
- (株)住友銀行
- 住友生命保険(相)
- セイコーエプソン(株)
- (株)世界文化社
- 積水化学工業(株)
- セコム(株)
- セゾングループ
- 全国朝日放送(株)
- セントラル警備保障(株)
- 全日本空輸(株)
- (株)増進会出版社
- ソニー(株)
- (株)第一勧業銀行
- 第一生命保険(相)
- (株)大広
- 大正製薬(株)
- 大東京火災海上保険(株)
- 大同生命保険(相)
- 大日本印刷(株)
- ダイムラー・クライスラー日本ホールディング(株)
- (株)ダイヤモンド社
- 大和証券SBキャピタル・マーケット(株)
- 武田薬品工業(株)
- (株)竹中工務店
- (株)タダノ
- 中部ガス(株)
- TOA(株)
- TBS(株)東京放送
- (株)テレビ東京
- (株)電通
- 東海旅客鉄道(株)
- 東急建設(株)
- (株)東急百貨店
- 東京ガス(株)
- 東京急行電鉄(株)
- 東京電力(株)
- (株)東京ドーム
- (株)東京三菱銀行
- 東光電気工事(株)
- 同和火災海上保険(株)
- (株)十勝毎日新聞社
- 凸版印刷(株)
- トヨタ自動車(株)
- (株)トライグループ
- 西日本旅客鉄道(株)
- (株)ニチレイ
- 日産自動車(株)
- 日本酸素(株)
- 日本製紙(株)
- 日本電気(株)
- (株)ニッポン放送
- 日本信販(株)

日本アイ・ビー・エム(株)
日本アムウェイ(株)
日本火災海上保険(株)
(株)日本経済新聞社
日本航空(株)
(株)日本交通公社
日本食研(株)
日本生命保険(相)
日本たばこ産業(株)
野村證券(株)
パイオニア(株)
(株)博報堂
(社)林原共済会
ぴあ(株)
東日本電信電話(株)
東日本旅客鉄道(株)
久光製薬(株)
(株)日立製作所
フィリップ モリス(株)
(株)富士銀行
富士ゼロックス(株)
(株)フジタ
富士通(株)
(株)フジテレビジョン
(株)文藝春秋
本田技研工業(株)
(株)毎日新聞社
(株)マガジンハウス
松下電器産業(株)
丸紅(株)
(株)みちのく銀行
三井観光開発(株)
三井不動産(株)
(株)三越
三菱地所(株)
三菱重工業(株)
三菱商事(株)
三菱信託銀行(株)
メルシャン(株)
(株)ヤギコーポレーション
安田火災海上保険(株)
安田生命保険(相)
(株)山武
ヤマト運輸(株)
ヤマハ(株)
雪印乳業(株)
(株)ヨークベニマル
(株)吉野工業所
(株)読売広告社
(株)読売新聞社
(株)リクルート
ルイ・ヴィトン ジャパン(株)
(株)レナウン
ローム(株)
(株)ワコール
ワールドエール(株)

準会員

(特)アートネットワーク・ジャパン
EU・ジャパン フェスト日本委員会
茨城県
神奈川県
(社)企業メセナ群馬
京都商工会議所
京都橘女子大学文化政策研究センター
(財)京都服飾文化研究財団
(財)清春白樺美術館
熊本県
慶應義塾大学アート・センター
(株)劇団影ぼうし
劇団四季
(株)劇団飛行船
(財)埼玉県芸術文化振興財団
佐賀県企業メセナ協議会
(株)シアターワークショップ
(株)社会工学研究所
(有)ジャパン・アーツ・リンク
(財)自由時間デザイン協会
昭和音楽大学
(財)新国立劇場運営財団
大東文化大学書道研究所
(財)たましん地域文化財団
中央区文化・国際交流振興協会
東海メセナ研究会
(財)東京都歴史文化財団
(財)堂本印象記念近代美術振興財団
(株)トナカイ
中札内美術村
日産労連リック事業部
(社)日本演奏連盟
(社)日本芸能実演家団体協議会
(財)日本交通文化協会
(財)八十二文化財団
(株)ピー・エム・エフ センター
(株)フジカルチャープランニング
藤沢市
(財)北海道文化財団
(財)水戸市芸術振興財団
山口市

2000年9月15日現在
50音順

● [社] 企業メセナ協議会の活動紹介

社団法人企業メセナ協議会は、日本の芸術文化の向上、発展に寄与することを目的に1990年に設立されました。

当協議会では、メセナ活動は基本的に各企業がその企業文化や特性を活かしつつ自主的に行うべきものであると考えています。

その観点から、企業メセナが進展していく環境を整備すべく、さまざまな活動を行っています。

◇メセナ白書

日本の企業や企業財団によるメセナ活動の現状を明らかにする『メセナ白書』を毎年刊行しています。

◇メセナ大賞

企業メセナの奨励とよりいっそうの発展をはかることを目的に、特に優れた活動を実施した企業や企業財団を毎年顕彰しています。

◇メセナ・コーディネート

メセナや芸術文化創造のインフラ整備に関する各種プログラム企画開発への協力や講師の派遣などを行っています。

◇セミナー、シンポジウム

メセナや芸術文化を取り巻く諸問題をテーマに取り上げ、セミナーやシンポジウムを随時開催しています。

◇国際交流

世界の企業メセナ組織との交流に努め、日常の情報交換や国際会議への参加、海外視察団の派遣などを行っています。

◇情報紙

企業メセナや文化行政、アートマネジメントなど幅広い情報を盛り込んだニュースレター『メセナnote』を隔月ごとに発行しています。

◇助成認定

当協議会が設置する助成選考委員会で認定された芸術活動に対して、企業や個人が協議会経由で寄付すれば、税制上の優遇措置を受けられる仕組みを設けています。

◇情報ライブラリ

企業メセナに関する書籍や資料を自由にご覧いただけるよう、ライブラリを設けています(要予約)。

●当協議会ではホームページを開設し、活動内容を詳しくご紹介しています。ぜひ一度ご覧ください。

URL <http://www.mecenat.or.jp/>

「メセナ大賞2001」の応募要項は、2001年3月に発表する予定です。
詳細は企業メセナ協議会事務局までお問い合わせください。

大賞部会

「メセナ大賞2000」の運営ならびに応募案件の調査・取材は、
次の企業メセナ協議会・大賞部会メンバーが行いました。

部会長	加藤恒夫	【大日本印刷（株）】
メンバー	石綿祐子	【(株) 社会工学研究所】
	大森一正	【日本生命保険（相）】
	西田克彦	【日本電気（株）】
	西野正浩	【(株) 資生堂】
	大和 滋	【(社) 日本芸能実演家団体協議会】
	横尾 優	【鹿島建設（株）】
	事務局	根本長兵衛
角山紘一		(事務局長)
久保田大介		
荒尾みどり		
若林朋子		



Association for Corporate Support of the Arts
社団法人 企業メセナ協議会

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン13階

Tel.03-3213-3397 Fax.03-3215-6222

URL <http://www.mecenat.or.jp/>

E-Mail mecenat@mecenat.or.jp